



糖尿病道場

vol.11 2012年3.4月号 北農会 恵み野病院糖尿病療養指導士会
糖尿病・生活習慣病センター



「HbA1c」を知っていますか？

糖尿病は世界中でその人数増加が大変な問題になっています。
2007年に2億4610万人が糖尿病であり、当初は2025年で3億8030万人への増加...と予想されていました。

しかし実際には2011年で既に3億6620万人に達しており、当初の予想を遥かに上回る勢いで世界中に糖尿病患者が増え続けているのです！

現在、私たちが使っている「HbA1c」は「JDS値」といい、世界中で日本だけが独自に使用しているものです。 ※「HbA1c」については下をみてください※

世界で異なる「HbA1c」の存在は、増え続ける糖尿病患者問題解決の厚い壁になっており、以前から世界的に統一された「HbA1c」の必要性が求められていました。

そこで、日本でも2012年4月から皆さんの「HbA1c」がNGSP値（国際標準値）・JDS値の二つになることになりました。

↓の表で新しい「HbA1c」を覚えてくださいね♪

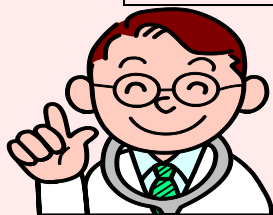
血糖コントロールの評価と その範囲

今までの HbA1C より おおよそ +0.4%



HbA1c はヘモグロビンエイワツシーと読み、過去 1~2 ヶ月間の血糖値の平均を反映します

評価		HbA1c(NGSP)	HbA1c(JDS)※従来のもの
優		6.2%未満	5.8%未満
良		6.2%~6.9%未満	5.8%~6.5%未満
可	不十分	6.9%~7.4%未満	6.5%~7.0%未満
	不良	7.4%~8.4%未満	7.0%~8.0%未満
不可		8.4%以上	8.0%以上



検査名称	結果	単位
HbA1c(JDS)	6.2H	%
HbA1c(NGSP)	6.6H	%



病院での検査結果用紙には↑のように記載されます